



合言葉は「“ホットほっと”で会いましょう」。笑顔と会話にあふれる私たちのリビングルーム

東急狭山団地は、大手不動産会社が狭山市に造成した初めての団地です。昭和39年に25世帯で結成された自治会の会員は、50周年を迎えた現在、840世帯まで増えました。団地内では、20数年来有志の皆さんが、高齢者を対象に軽食会を開いてきましたが、昨年それに加えて月1回の「コミュニティ・カフェ」をオープン。これを機に、幅広い協力者が参加して、軽食会と合わせた自治会主催の東急台ふれあいサロン「カフェ・ホットほっと」として運営されています。今では、赤ちゃん連れのママも90歳を過ぎた方々も、気軽に立ち寄れる交流の場として親しまれています。

今宿遺跡

（市制施行後、最初の発掘調査）

昭和44年、上広瀬字今宿(現・広瀬台1丁目)で、大規模宅地造成(日生さやま台団地)に伴う市内初の本格的な発掘調査が行われ、4月22日から6月20日までの間に、48軒の奈良・平安時代の竪穴住居跡が発掘されました。調査が終わって間もない6月23日には、市議会が遺跡の永久保存について提案があり、一部を公園として造成、住居跡3軒(うち1軒は復元)を保存することになりました。この公園は、小学生の社会科の授業にも使われるなど、史跡めぐりに欠かせない存在となっています。



●文化財データ
市指定文化財指定日／昭和51年4月1日
所在地／広瀬台1-22
今回紹介したのはホームページにも掲載しています。

人 市民リレー

私の宝物…

義母の残した御詠歌の道具



私の宝物は、18年前に亡くなった義母が使っていた御詠歌(仏教の教えを旋律のせて唱えるもの)の道具です。狭山に嫁いで来て40年になりますが、義母は、菩提寺である広福寺や自宅で、よく御詠歌を練習していました。当時は子育てなどで忙しく、興味を持ちませんでした。義母が亡くなって少したったころに、広福寺の住職の勧めで御詠歌の練習を始めることに。不思議なもので、ゆっくりとした旋律の歌は、練習する時間を心休まるひとときに変えてくれます。道具はもともと義母が使っていたものですが、楽譜には義母の文字で練習した日付や、注意することが書き込まれていて、見るたびに、当時の義母の姿を思い出します。



月に2回練習しています

義母と同じくらいの歳になった今だから、この御詠歌の趣が分かってきました。この道具を大切に、これからも歌っていきたいと思います。

次回は、青柳にお住まいの方を紹介します。

仲間たち Vol.394

フラ・ヒナヒナ



私たちは「楽しく踊る」をモットーに、水富公民館で活動しているフラダンスサークルです。皆さんは、フラにどのようなイメージをお持ちですか。「軽やかな踊り」と思っている方も多いのではないのでしょうか。実は、フラはひざを常に曲げ中腰で行うハードな踊りなのです。そのおかげか結成から9年、メンバーはそれぞれ年を重ねましたが、足腰だけは若い人に負けていません！
フラからもらった元気をもとに、本場ハワイへ行ったこともあります。現地のプロが踊るフラはとて美しく、感動的なものでした。皆さんも、楽しく健康によいフラを始めてみませんか？
問合せ 服部三重子さんへ ☎2954-3025

情報ガイド

- 市政 ● 暮らす ● 学ぶ・楽しむ
- 教育・子育て・キッズ ● 募集
- 官公庁など

- 主に市からのお知らせを掲載します
- 「定員」は原則として先着順、「場所」の掲載がない催しは問合せ場所が会場、「費用」の掲載がないものは無料です
- 公式ホームページにはさらに多くの情報があり、公民館などに設置してある公共施設予約端末でもご覧いただけます

公式ホームページ http://www.city.sayama.saitama.jp/
公式モバイルサイト http://www.city.sayama.saitama.jp/mobile/
市役所の所在地 〒350-1380 狭山市入間川1-23-5



ありがとうございます

温かい寄附をいただきました。厚くお礼を申し上げます。

▼株式会社第一住宅から社会福祉のために500万円

▼彩の国狭山茶どころ歌友会から社会福祉のために2万2千819円

▼みどりの基金へ寄附
▼富士見二丁目婦人会から1万43円

平成26年度の市民提案型協働事業が決定

市民活動団体から提案された事業の中から9つの事業を採択し、市との協働で実施することになりました。
採択事業①ヨガでママ友をつくらう！ ②子育て支援方策の拡大・深化・家庭訪問型支援(ホームスタート)の導入 ③「城山砦跡」の整備・管理と有

効活用プロジェクト④「ひとりひとりに寄り添う学習支援事業」ジョイスタディー ⑤地域ふれあいカフェ事業「けやの森カフェ」⑥市民に対する年金全般のサポート ⑦さやまサイクルタウン構想 ⑧さやまあうゆたかな地域を指してボランティア活動の輪を広げよう ⑨高齢者等が集う野外喫茶「野良カフェ」の開催(農業体験)
※事業の案内は、今後広報さやまやホームページなどでお知らせします
問合せ 協働自治推進課へ内線2511
黙とうをささげましょう
広島と長崎に原爆が投下されて、今年で69年目を迎えます。市では、平和都市宣言の趣旨に沿って、原爆死亡者と先の大戦での戦没者の霊を慰めるため、1分間の黙とうをささげます。世界の恒久平和と犠牲者の冥福を祈り、皆さんも黙とうをお願いします。
▼原爆の日/日時8月6日(水) 8時15分(広島)と8月9日(土) 11時2分(長崎)から
▼終戦記念日/日時8月15日(金)、12時から
問合せ福祉課へ内線1512

平成27年度採用の市職員を募集

- ◎事務職/募集人員25名程度 受験資格▶昭和61年4月2日以降に生まれ、大学を卒業した方 ▶平成3年4月2日以降に生まれ、短大か専修学校を卒業した方 ▶平成5年4月2日以降に生まれ、高校を卒業した方
 - ◎事務職(身体障がい者対象)/募集人員1名程度 受験資格▶昭和56年4月2日以降に生まれ、次のすべてに該当する方▶高校を卒業 ▶身体障害者手帳の交付を受けている ▶活字印刷文による出題に対応できる ▶口述試験に対応できる ▶自力により通勤ができ、かつ介護者なしに週38時間45分の勤務の遂行が可能
 - ◎土木技術/募集人員5名程度 受験資格▶昭和56年4月2日以降に生まれ、大学の土木関係の学部、学科を卒業した方 ▶昭和61年4月2日以降に生まれ、短大か専修学校の土木関係の学部、学科を卒業した方 ▶昭和63年4月2日以降に生まれ、高校の土木関係の学科を卒業した方
 - ◎建築技術/募集人員4名程度 受験資格▶昭和56年4月2日以降に生まれ、大学の建築関係の学部、学科を卒業した方 ▶昭和61年4月2日以降に生まれ、短大か専修学校の建築関係の学部、学科を卒業した方 ▶昭和63年4月2日以降に生まれ、高校の建築関係の学科を卒業した方
 - ◎電気技術/募集人員3名程度 受験資格▶昭和56年4月2日以降に生まれ、大学の電気関係の学部、学科を卒業した方 ▶昭和61年4月2日以降に生まれ、短大か専修学校の電気関係の学部、学科を卒業した方 ▶昭和63年4月2日以降に生まれ、高校の電気関係の学科を卒業した方
 - ◎保健師/募集人員1名程度 受験資格▶昭和61年4月2日以降に生まれ、保健師の免許を有する方
 - ◎保育士/募集人員3名程度 受験資格▶昭和61年4月2日以降に生まれ、保育士の資格を有する方
※いずれも平成27年3月までに卒業見込み、免許・資格取得見込みを含む
- 第1次試験
試験日9月21日(日) 試験内容適性検査、性格検査、教養試験、作文、専門試験(土木技術、建築技術、電気技術、保健師、保育士) 申込み7月31日(木)~8月2日(土)の8時30分~17時15分に、申込書(職員課に用意。ホームページからもダウンロード可)を持って市役所3階302会議室(本人が持参。代理人・郵送不可)へ ※試験会場は別途通知します
問合せ職員課へ内線3514